

△警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

△注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。

●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。

●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。

●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

組立立て中に注意する箇所

1

シールの番号

×2

部品を数値の個数作ります

!

向きに注意して取り付ける

↑↓

両側に同じパーツを取り付ける

○

先に組み立てます

●

後に組み立てます

△

どちらかを選んで取り付ける

パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

Aパーツ
(スチロール樹脂: PS)

Bパーツ
(スチロール樹脂: PS)

Cパーツ
(スチロール樹脂: PS)

D1パーツ
(スチロール樹脂: PS)

D2パーツ
(スチロール樹脂: PS)

E1パーツ
(スチロール樹脂: PS)

E2パーツ
(スチロール樹脂: PS)

SB-13パーツ
(スチロール樹脂: PS)

PCパーツ
(スチロール樹脂: PS)

PC-001A
(ポリエチレン: PE)

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

●ホイルシール……………1

※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。

1

C1

PC1

D14

E16

D13

C2

PC1

D16

A68

A69

※奥までしっかりと、はめ込みます。

※きれいに切り取ります。

※切り取らないように注意してください。

《組み付け位置》

2

B7

D11

A60

E14

A67

A62

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

3

A60

E14

A67

A62

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

4

C18

PC15

C23

C24

※PCパーツを押し入れながら取り付けます。

※切り取らないように注意してください。

《組み付け位置》

5

A17

A18

PC6

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

6

A9

PC1

PC11

A10

A14

A18

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

7

A18

PC6

A14

A18

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

8

A11

PC1

A12

PC11

C20

A33

C12

A33

C14

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

9

B14

B16

B10

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

10

A25

E12

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

11

C22

PC3

C21

PC1

A4

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

12

C17

PC1

C16

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

13

B2

PC11

PC10

A16

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

14

C10

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

15

A29

PC10

PC1

A28

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

16

C25

PC14

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

17

C9

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

18

A7・A8

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

19

B1

PC11

PC10

A16

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

20

A27

PC10

PC1

A26

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

21

C4

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

22

A5・A6

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

23

E16

PC7

E26

A35

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

24

A36

D29

D27

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

25

A40

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

26

C8

A1

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

27

25

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

28

A20

PC9

A19

PC9

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

29

9

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

30

B15

B6

B4

※奥までしっかりと、はめ込みます。

《組み付け位置》

ACTION アクション FRONT VIEW フロントビュー REAR VIEW リアビュー



※一部の画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。



COLOR GUIDE ※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。			
●本体等：	●腰部等イエロー部：	●関節等グレー部：	●カメラライ：
ホワイト(100%)	イエロー(70%) +ホワイト(30%) +オレンシイエロー(少量)	グレー(90%) +ブラック(10%)	イエロー(70%) +オレンジ(30%)
●胸部等：	●武器等レッド部：	●頭部マーク：	●コアファイター キャンピ部：
ホワイト(70%) +インディブルー(30%)	モンザレッド(100%)	ペールグリーン(50%) +エマルドグリーン(50%)	下地にゴールド(100%) +クリアイエロー(100%)

WD-M01 V GUNDAM

INGRESSA MILITIA MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : WD-M01
TOTAL HEIGHT : 20.0m
WEIGHT : 28.6t
ARMAMENTS : BEAM RIFLE
BEAM SABER
BEAM CANNON
SHIELD



1/144 SCALE
HG
CORRECT CENTURY
GUNDAM.INFO
www.gundam.info
BANDAI 2014 MADE IN JAPAN
0189480
BANDAI

WD-M01 V GUNDAM

▼(ターンエー)ガンダムは、イングリッサ領内のビシニティ近傍のアーク山(別名マウンテンサイクル)から発掘されたMS(モビルスーツ)である。ビシニティの成人式の祭壇として長年祀られていた「ホワイトドール」と呼ばれる神像が割れ、その中から出現した。それは折しもビシニティの成人式の日であり、D.C.(ディアナ・カウンター)の地球降下作戦に呼応したかのようであった。その場には偶然、D.C.による地球降下計画に基づく環境調査員として地球に降下していたロラン・セアックが居合わせ、そのまま搭乗し、D.C.の先遣隊であるMS部隊との戦いを開く要因となってしまう。ミリシャイドの人々々々、このOMSのことを「機械人形」「ホワイトドール」と呼び、D.C.では「ヒグのMS」または「白ヒグ」などと呼んでいた。後にD.C.のMSパイロット、コレナンダーがこの機体を「ガンダム」と呼び、また、ロランがコックピットで見つけたデータパックに「V」と読める記号が頻出したことから「Vガンダム」と呼ばれるようになる。詳細な開発経緯などは不明だが、本来の機体番号はSystem-V99。機体自体は「IFB(フィールドビーム)駆動」によって稼働しており、既存の多くのMSのようにジェネレーターや駆動装置などに占有される容積が極端に少ないため、駆体そのものが装甲や構造材を兼ねた構造となっている。また、機体表面は「ナノマシン」と呼ばれるナノマシン製の装甲材で覆われており、分子レベルで常時機体の自己修復を行っている。一説には機体の一部とナノマシンが残ってさえいれば、パイロットも含めて完全再生が可能であるという。ちなみに、「正暦」以前の文明を葬り去ったのが、この機体が発動した「月光蝶」と呼ばれる機能であったとされているが、この機体の詳細は不明である。

スラスターベーン

超小型の推進器を内蔵する二次元ノズルの集合体であり、レイヤースラスターとも呼ばれる。重力下においても機体を自在に機動させる事が可能だが、発掘当初はマウンテンサイクルの堆積物のせいで機能不全に陥っていた。

ビームサーベル

Vガンダムの背部に装備されている近接戦闘用の新鋭兵器。先端から高温、高圧のビーム刃を発生させ、対象を溶断する。特別な操作を行わない限り、ビーム刃の形状は「刀剣」状に形成される。肩後部マウントには他のデバイスも装備可能。

シールド

本体と同じ素材で作られた防御用装備。ビーム兵器から実体弾までそれなりに有効だが、この機体の防御は究極的には「月光蝶」に依存しているため、強度はそれほど高くない。背部ジョイントにマウント可能。

コアファイター

Vガンダムのコックピットユニットは、緊急時には脱出ブロックを兼ねた小型航空機として機能する。両サイドに装甲を兼ねた推進装置が装備されており、機体から離脱した状態はコアファイターと呼ばれる。

胸部マルチバーササイロ／腹部ビームキャノン

Vガンダムの胸部構造は、基本的にある種のベイロードとして設計されており、戦術ごとに内蔵するデバイスを換装することが可能となっている。腹部のビームキャノンはデフォルト装備だが、原則的にはこのユニットも換装できる。

SPEC

型式番号：WD-M01
全高：20.0m
本体重量：28.6t
武装：ビームライフル
ビームサーベル
腹部ビームキャノン
シールド

※データは劇中の設定です。 ※一部の画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

※この商品には、「HGCC ターンエーガンダム」が1体のみ入っています。

Vガンダムの様々なシーンを再現しよう!!

劇中の様々な活躍シーンを表現してみよう。

Vガンダム
月に住む民ムーンレイスの偵察を兼ねた先遣隊のひとりとして地球に潜伏することとなったロラン・セアックは、善良なハイム家の末に身を寄せ、地球の暮らしに馴染もうと、仲間たちの平和な帰還を望むようになる。しかし、正暦2345年の夏至の日、成人の儀式に参加していたロランの目の前で、月の民の軍隊「ディアナ・カウンター」による侵襲が始まってしまった。「祭壇」に祀られていた石像「ホワイトドール」の中から現れた機械人形(Vガンダム)に偶然乗り込んでしまったロランは、地球側の軍隊「ミリシャ」の一員として戦うことになる。

21話：ディアナ襲撃

31

E10
PC7
C10
B10
B16
B17
B18
B19
B20
B21
B22
B23
B24
B25
B26
B27
B28
B29
B30
B31
B32
B33
B34
B35
B36
B37
B38
B39
B40
B41
B42
B43
B44
B45
B46
B47
B48
B49
B50
B51
B52
B53
B54
B55
B56
B57
B58
B59
B60
B61
B62
B63
B64
B65
B66
B67
B68
B69
B70
B71
B72
B73
B74
B75
B76
B77
B78
B79
B80
B81
B82
B83
B84
B85
B86
B87
B88
B89
B90
B91
B92
B93
B94
B95
B96
B97
B98
B99
B100

32

※手首は外しておきます。
※(左手にも持たせられます)

33

※画像の様に持たせる事もできます。

34

※手首は外しておきます。
※画像の完成品は塗装してあります。

35

※手首は外しておきます。
※(2個作る)

36

※手首は外しておきます。
※右腕に取り付けます。

37

※取り外す時は、アンテナが折れないように注意してください。
※ここから外します。

38

※ここから外します。
※ここから外します。

39

※ここから外します。
※ここから外します。

40

※ここから外します。
※ここから外します。

41

※ここから外します。
※ここから外します。

42

※ここから外します。
※ここから外します。

43

※ここから外します。
※ここから外します。

44

※ここから外します。
※ここから外します。

45

※ここから外します。
※ここから外します。

46

※ここから外します。
※ここから外します。

47

※ここから外します。
※ここから外します。

48

※ここから外します。
※ここから外します。

49

※ここから外します。
※ここから外します。

50

※ここから外します。
※ここから外します。

51

※ここから外します。
※ここから外します。

52

※ここから外します。
※ここから外します。

53

※ここから外します。
※ここから外します。

54

※ここから外します。
※ここから外します。

55

※ここから外します。
※ここから外します。

56

※ここから外します。
※ここから外します。

57

※ここから外します。
※ここから外します。

58

※ここから外します。
※ここから外します。

59

※ここから外します。
※ここから外します。

60

※ここから外します。
※ここから外します。

61

※ここから外します。
※ここから外します。

62

※ここから外します。
※ここから外します。

63

※ここから外します。
※ここから外します。

64

※ここから外します。
※ここから外します。

65

※ここから外します。
※ここから外します。

66

※ここから外します。
※ここから外します。

67

※ここから外します。
※ここから外します。

68

※ここから外します。
※ここから外します。

69

※ここから外します。
※ここから外します。

70

※ここから外します。
※ここから外します。

71

※ここから外します。
※ここから外します。

72

※ここから外します。
※ここから外します。

73

※ここから外します。
※ここから外します。

74

※ここから外します。
※ここから外します。

75

※ここから外します。
※ここから外します。

76

※ここから外します。
※ここから外します。

77

※ここから外します。
※ここから外します。

78

※ここから外します。
※ここから外します。

79

※ここから外します。
※ここから外します。

80

※ここから外します。
※ここから外します。

81

※ここから外します。
※ここから外します。

82

※ここから外します。
※ここから外します。

83

※ここから外します。
※ここから外します。

84

※ここから外します。
※ここから外します。

85

※ここから外します。
※ここから外します。

86

※ここから外します。
※ここから外します。

87

※ここから外します。
※ここから外します。

88

※ここから外します。
※ここから外します。

89

※ここから外します。
※ここから外します。

90

※ここから外します。
※ここから外します。

91

※ここから外します。
※ここから外します。

92

※ここから外します。
※ここから外します。

93

※ここから外します。
※ここから外します。

94

※ここから外します。
※ここから外します。

95

※ここから外します。
※ここから外します。

96

※ここから外します。
※ここから外します。

97

※ここから外します。
※ここから外します。

98

※ここから外します。
※ここから外します。

99

※ここから外します。
※ここから外します。

100

※ここから外します。
※ここから外します。

※ここに掲載している情報は2014年4月現在のものです。

※画像の完成品は塗装してあります。